

令和5年度 下倉田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

エリアの高齢化率は市平均より高く、要介護認定率は市内でも低い状況であるものの徐々に上昇しています。活発であった介護予防やサロン等、または自治会含め地域活動はコロナ禍で休止を余儀なくされ、その間にいくつかのサークル等が高齢化等を背景になくなっていきます。活動のポテンシャルはあるもののなかなか踏み出せなかった昨年度の地域状況でした。

新型コロナも5類感染症に位置づけられる令和5年度、アフターコロナで各種イベント等復活していくことが予想されます。しかし高齢者含め支援が必要な住民がコロナ前の参加状況に同じように戻っていく事は困難とも予想されます。ケアプラザとしても現住民の状況把握と地域力を再評価し、各種事業の仕切り直しを行う必要があります。実施している自主事業の継続を主体としつつ情報収集・共有を実施していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子育て事業の実施や新規事業の企画を行い、新たな参加者にケアプラザの周知を図るとともに、ケアプラザ以外での事業開催等工夫を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	エンディングノートの普及啓発や成年後見制度啓発活動として権利擁護や消費者の法制度理解のため地域住民向けに年1回講座を開催する。また広報紙やサロン等に出向き、権利擁護関係の啓発活動を行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域住民が認知症の理解を深められるよう講座等を開催していく。場合によって特定の地域にスポットをあて関係者と共働し出張で認知症講座を開催する。地域状況把握と共に課題を抽出する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護予防講座を開催する(PTIによる運動教室4月～12月12回 ・栄養講座と体成分測定9月1回 ・口腔ケア講座10月1回・スクエアステップ教室11～12月1回 ・フレイル/頻尿講座1月1回 ・ノルディックウォーキング2～3月3回)。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ボランティア育成講座、ケアプラザ内植栽活動を通して個人、団体間の交流が行われるよう支援する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和5年度横浜市下倉田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	相談支援では相談者のニーズを的確に捉えるとともに、サービス利用にあたっては「ハートページ」をはじめ複数の選択肢があることを情報提供する。その上で相談者の選択判断を尊重していく。	各種法令・当法人規程等に則り組織としてリスクマネジメントの体制を構築する。個人情報を含む書類送付は複数名で確認し、事故やヒヤリ・ハット事例はミーティング等で共有する。感染症予防も行政と連携しリスクマネジメントを図る。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護状態になることを予防し、自助、共助、互助の機能を促進、地域活動への参加等地域とのつながりを重視した支援を実施する。	介護保険法の趣旨に則り自立支援を念頭に相談支援事業としての質向上を図り、インフォーマルサービスの情報提供を含め地域の中で自分らしい暮らしが続けられるようなケアマネジメントを実施する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	保健師職1名(常勤)・社会福祉士職1名(常勤)・主任介護支援専門員1名(常勤)・介護支援専門員1名(非常勤)	介護支援専門員(常勤専従2名、常勤兼務1名、非常勤兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	自立支援を軸に、住み慣れた地域でその人らしく生きがいを持ち安心して生活ができる様支援する。		
実施体制	【実施日数】 週6日 (年末年始を除く) 【提供時間】 9:15 ~ 16:45 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】 昼食代 750円/食	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	生活相談員3名(常勤兼務)・介護職14名(常勤兼務3、非常勤兼務11)・看護職/機能訓練指導員6名(非常勤兼務)・運転手5名(非常勤兼務)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市下倉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,281,079		17,281,079		17,281,079	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	21,120	0	21,120	0	21,120	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	21,120		21,120		21,120	
その他			0		0	
その他	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
収入合計	21,292,199	0	21,292,199	0	21,292,199	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,061,000	0	11,061,000	0	11,061,000	
本俸	8,500,000		8,500,000		8,500,000	
社会保険料	800,000		800,000		800,000	
手当計	1,350,000		1,350,000		1,350,000	
健康診断費	11,000		11,000		11,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000		350,000	
その他	50,000		50,000		50,000	
事務費	2,660,199	0	2,660,199	0	2,660,199	
旅費	5,000		5,000		5,000	
消耗品費	140,000		140,000		140,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	230,000		230,000		230,000	
通信費	360,000		360,000		360,000	
使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)	21,120		21,120		21,120	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費	7,000		7,000		7,000	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	250,000		250,000		250,000	
手数料	3,000		3,000		3,000	
地域協力費	20,000		20,000		20,000	
その他	1,579,079		1,579,079		1,579,079	
事業費	460,000	0	460,000	0	460,000	
運営協議会経費	20,000		20,000		20,000	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	240,000		240,000		240,000	
その他	200,000		200,000		200,000	
管理費	5,737,000	0	5,737,000	0	5,737,000	
光熱水費	4,300,000		4,300,000		4,300,000	
清掃費	520,000		520,000		520,000	
機械警備費	65,000		65,000		65,000	
設備保全費	527,000	0	527,000	0	527,000	
空調衛生設備保守	80,000		80,000		80,000	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
電気設備保守	115,000		115,000		115,000	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000		12,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	270,000		270,000		270,000	
共益費			0		0	
その他	325,000		325,000		325,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	900,000	0	900,000	0	900,000	
事業所税			0		0	
消費税	900,000		900,000		900,000	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	21,292,199	0	21,292,199	0	21,292,199	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	240,000	0	240,000	0	240,000	
自主事業 収支	△ 240,000	0	△ 240,000	0	△ 240,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度「横浜市下倉田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,437,911		24,437,911		24,437,911	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,859,323		5,859,323		5,859,323	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	30,451,234	0	30,451,234	0	30,451,234	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,475,000	0	25,475,000	0	25,475,000	
本俸	16,000,000		16,000,000		16,000,000	
社会保険料	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
手当計	5,200,000		5,200,000		5,200,000	
健康診断費	45,000		45,000		45,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
その他	30,000		30,000		30,000	
事務費	2,137,734	0	2,137,734	0	2,137,734	
旅費	3,000		3,000		3,000	
消耗品費	100,000		100,000		100,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	200,000		200,000		200,000	
通信費	340,000		340,000		340,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費	5,000		5,000		5,000	
施設賠償責任保険	7,000		7,000		7,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	17,000		17,000		17,000	
リース料	190,000		190,000		190,000	
手数料	1,000		1,000		1,000	
地域協力費	5,000		5,000		5,000	
その他	1,259,734		1,259,734		1,259,734	
事業費	1,184,000	0	1,184,000	0	1,184,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
その他			0		0	
管理費	1,528,500	0	1,528,500	0	1,528,500	
光熱水費	1,150,000		1,150,000		1,150,000	
清掃費	135,000		135,000		135,000	
機械警備費	17,000		17,000		17,000	
設備保全費	139,500	0	139,500	0	139,500	
空調衛生設備保守	20,000		20,000		20,000	
消防設備保守	13,000		13,000		13,000	
電気設備保守	30,000		30,000		30,000	
害虫駆除清掃保守	3,500		3,500		3,500	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	73,000		73,000		73,000	
共益費			0		0	
その他	87,000		87,000		87,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,451,234	0	30,451,234	0	30,451,234	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	554,000	0	554,000	0	554,000	
自主事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	0	△ 554,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市下倉田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位: 千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	2,500,000		2,500,000	1,800,000		1,800,000	11,500,000		11,500,000	50,000,000		50,000,000	4,000,000		4,000,000
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,500,000	0	4,500,000	700,000	0	700,000
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0	4,500,000		4,500,000	700,000		700,000
収入合計(A)	2,500,000	0	2,500,000	1,800,000	0	1,800,000	11,500,000	0	11,500,000	54,500,000	0	54,500,000	4,700,000	0	4,700,000
支出															
人件費	700,000		700,000	700,000		700,000	10,000,000		10,000,000	34,000,000		34,000,000	3,000,000		3,000,000
事務費	600,000		600,000	350,000		350,000	1,000,000		1,000,000	8,500,000		8,500,000	900,000		900,000
事業費	50,000		50,000	50,000		50,000	200,000		200,000	3,000,000		3,000,000	280,000		280,000
管理費			0			0	100,000		100,000	3,600,000		3,600,000	300,000		300,000
その他	1,150,000		1,150,000	700,000	0	700,000	200,000	0	200,000	4,700,000	0	4,700,000	220,000	0	220,000
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0	400,000		400,000	40,000		40,000
介護予防プラン委託料	1,050,000		1,050,000	700,000		700,000			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0	2,300,000		2,300,000	180,000		180,000
			0			0			0			0			0
その他	100,000		100,000			0	200,000		200,000	2,000,000		2,000,000			0
支出合計(B)	2,500,000	0	2,500,000	1,800,000	0	1,800,000	11,500,000	0	11,500,000	53,800,000	0	53,800,000	4,700,000	0	4,700,000
収支 (A)-(B)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	700,000	0	700,000	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ハートぽつぽ	平成16年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	母親同士の交流の機会を提供を子育て支援を行う。	3:養育者及び乳幼児		親子遊び、簡単な手遊び、紙しばい、保育ボランティアによるレクレーション・育児相談。		
2	楽今日サロン	平成16年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民(特に高齢者)が気軽に参加できる場の提供を通じて地域交流への参加へのきっかけを行う。	5:地域		囲碁・将棋・麻雀・折り紙などで過ごしていただくサロン		
3	サロンはなだて	平成18年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	様々な年代が参加できる企画を実施する事によって地域住民の世代間交流を図る。	5:地域		さまざまな年代が楽しめる企画を計画し継続参加者の増加を図る世代間交流サロン。		
4	子育て支援下倉田 (リユースの会、水遊び、安心子育て教室)	平成18年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で子育てに関わる人材同士の交流や協力を図り、より良い子育て支援事業を実施していく。	3:養育者及び乳幼児		地域の子育て関係者が集まり、地域での子育て講座などの企画を行う(主任児童委員・子育てサークル・区社会福祉協議会)子育て支援企画としてリユースの会、あんしん子育て教室を実施。		
5	キッズディ(ブラックライトで遊ぶ(仮))	平成19年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み中の地域の子供への居場所作りと交流支援。	4:子ども・青少年		蛍光絵具や、クレヨンで絵を書くブラックライトで照らす		
6	下倉田地域ケアプラザ祭り	平成21年度～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	下倉田地区連合会、下倉田地区社会福祉協議会をはじめ各種団体との祭りの計画、準備を行うことにより相互交流ニーズ把握を行う。	5:地域		ケアプラザ祭りの実施(12月の第1週目予定) 下倉田地区連合会、下倉田地区社会福祉協議会を始め各種団体と協力し実施。		
7	下倉田地域ケアプラザ祭り実行委員会	平成21年度～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	下倉田地区連合会、下倉田地区社会福祉協議会をはじめ各種団体との祭りの計画、準備を行うことにより相互交流ニーズ把握を行う。	5:地域		ケアプラザ祭りの実施(12月の第1週目予定) 下倉田地区連合会、下倉田地区社会福祉協議会を始め各種団体と協力し実施。		
8	展示作品	平成18年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださるきっかけ作りと活動団体の意欲向上を目指し地域活性化への協力を行う。	5:地域		下倉田地域ケアプラザで活動されている文化サークルや地域住民の作品展示を行う(人数は展示をしてくださる方を計上する)2月の幸ヶ丘・交換団地のつるし雛を含む。		
9	情報ラウンジの整理	令和3年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	図書コーナーを整理し地域住民がケアプラザに足を運んでくださるきっかけを作る。ケアプラザの周知や情報提供を行う	5:地域		図書コーナーを充実させる、掲示板を定期的に稼働させる		
10	ゆるーい脳トレいかがですか	令和3年度～	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	地域住民(特に高齢者)が気軽に参加できる場の提供を通じて地域交流への参加へのきっかけを行う	1:高齢者		介護予防体操と卓上ゲーム等を行う		
11	ミディマトを育てよう	令和5年度～	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域住民(特に高齢者)が気軽に参加できる場の提供を通じて地域交流への参加へのきっかけを行う又園芸ボランティア活動へのきっかけ作りを目指す	5:地域		1 ミディマトの育て方を学ぶ		
12	はじめての保湿石鹸作り	令和5年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民(特に高齢者)が気軽に参加できる場の提供を通じて地域交流への参加へのきっかけを行う又、下倉田地域ケアプラザの周知を行う	5:地域		ケアプラザとはをお話する保湿石鹸作りを行う		
13	焼きマシュマロとしゃぼん玉をやろう!	令和4年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民がケアプラザに足を運んでくださるきっかけ作り新規利用者の発掘新規ボランティアさんの活動場所	3:養育者及び乳幼児		5 炭火でマシュマロ等を焼く、ボランティアさんとシャボン代をする		
14	さわやか色鉛筆	令和4年～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民(特に認知症高齢者)が気軽に参加できる場の提供・新規サークルが円滑に活動できるように支援する、認知症高齢者の支援	1:高齢者		サークル活動の円滑なサポート・支援		
15	仲よし豊田のつどい	令和4年度～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害のあるお子さんの余暇活動の場を提供し地域との交流やレスパイトを行う。	2:障害児・者		ウクレレや、工作やゲーム等の活動を行う。		
16	ラジオ体操の会	平成29年度～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	60代～70代の元気な高齢者の出ていく場、交流する場	1:高齢者		ラジオ体操や筋トレなどを実施。毎月1回		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	アランチャ	平成30年度～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	どんな人でも参加できるサロン。認知症、知的障害、精神障害のある人が気軽に参加できるサロンを目指す。	1:高齢者		コーヒー淹れボランティアがコーヒーを淹れる。囲碁、将棋のコーナーを準備。折り紙ボランティアが折り紙コーナーを担当。歌のリーダーボランティアが歌コーナーを担当。 毎月1回		
18	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成28年度～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	新規ボランティアの発掘	5:地域		よこはまシニアボランティアポイントについての説明、ボランティアについての説明 年2回		
19	スマホ講座	令和3年度～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者が社会参加していくことが出来るようにきっかけづくりを行う。	1:高齢者		スマホ・LINEの使用方法を学び高齢者の情報・交流支援 年3～4回		
20	ボランティア講座	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	新規ボランティアの発掘と既存ボランティアの活動支援	5:地域		地震対策家具転倒防止対策等について講義とガラス飛散防止フィルムの貼り方について実習で学ぶ		
21	「介護者の集い」ぼかぼかサロン下倉田	平成17年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	虐待防止・介護者支援。	1:高齢者		介護について様々なことを学んだり、情報交換を行ったりしながら日頃の悩みや経験を話し合う。また、人と人との繋がりを深めることができる場の提供。 奇数月の第4木曜日		
22	成年後見制度と相続税	令和5年度～	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民向けに成年後見制度等の権利擁護に関わる制度について講座開催し啓発活動行う。	5:地域		税理士の方を講師に招き、相続税、成年後見制度について講座実施。		